

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
 気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

漢方医学 看護に役立つ 漢方医学セミナー

10/12月／東京

受講者募集

日時・テーマ：

〈第1回〉10月24日（金）・

「葛根湯の基礎知識」

〈第2回〉11月7日（金）・

「便秘と漢方」

〈第3回〉11月21日（金）・

「漢方的フィジカルアセスメント」

〈第4回〉12月5日（金）・

「がんや認知症患者と漢方」

※各回とも18時30分～20時

会場：聖路加国際大学2号館（東

京都中央区）

講師：今津嘉宏（芝大門いまづく

リニック）

参加費：各回1000円

学生無料

定員：50名（先着順）

対象：看護職

申込方法：ホームページより

問 聖路加国際大学教育センター

生涯教育部

TEL 03-5550-2439

FAX 03-5550-2439

✉ sk@luke.ac.jp

http://edu-sk.luke.ac.jp/

看護の質評価 日本人看護質評価改善機構 法人化記念 シンポジウム

10月／兵庫

参加者募集

日時：10月31日（金）14時～16時
 会場：兵庫県看護協会ハーモニー
 ホール（兵庫県神戸市）
 テーマ：看護の質評価と改善——
 研究成果と現場への適用

プログラム：わが国における看護

の質保証と改善 ①「看護の質

評価研究の始まりから指標開発ま

で」南裕子（高知県立大学学長）

片田範子（兵庫県立大学研究科長）

②「看護Qの研究で明らかに

なった質の高い看護の本質」内布

敦子（兵庫県立大学看護学部長）

③「ウェブサイトで評価・改善

の仕組みをつくる」上泉和子（青

森県立保健大学学長）／ティス

カッション「質改善KAIZEN

とマグネティズム」司会 坂下玲

子（兵庫県立大学教授）

参加費：無料

申込方法：ホームページより

問 兵庫県立大学 内布研究室

TEL 078-9225-9435

✉ a_uchinuno@cns.u-hyogo.

ac.jp

http://a-youme.jp/jinqi/

統合医療 第20回日本実存療法学会 ／第2回国際全人 医療学会

11月／東京

参加者募集

日時：11月8日（土）10時～17時

会場：御茶ノ水ワテラスコモン

3Fホール（東京都千代田区）

プログラム：招聘講演「統合医療
と実存療法（仮）」アレキサン
 ダー・バシヤニ（ウィーン・ヴィ
 クトルフルランクル研究所理事
 長、ウィーン大学教授／特別講
 演「全人的医療と態度教育（仮）」

植村研一（浜松医科大学名誉教授）

／会長講演・市民公開講座「全人

的医療と実存分析 永田勝太郎（国

際全人医療研究所理事長、WHO

精神薬理学・心身医学教授）／シ

ンポジウム「全人的医療と統合医

療」／国際実存療法士（Regis-

tered International Logothera-

post：RI）資格認定式

参加費：会員1万円

非会員1万2000円

学生5000円

※すべて当日受付

問 事務局

（国際全人医療研究所内）

TEL 101-0052

東京都千代田区神田小川町1-7

601

TEL 03-5577-6841

FAX 03-5577-6842

✉ ktlogos@nity.com

http://www.compmed.jp/

医療の質・安全管理

第9回

医療の質・安全学会

／国際フォーラム

11月／千葉

参加者募集

会場：幕張メッセ国際会議場（千
 葉県千葉市）
 テーマ：患者本位の質・安全を追
 求する21世紀医療システムの構築
 に向けて

プログラム：

【第9回医療の質・安全学会学術

集会】

〈11月22日〉

大会長講演 高久史廣「医療の質・

安全学会理事長／特別講演」組

織委員会主催 シンポジウム／ワー

クショップ／教育セミナー／一般

演題

〈11月23日〉

招聘講演（Don Goldmann,

Institute for Healthcare

Improvement, USA）／シンポジ

ウム／ワークショップ／教育セミ

ナー／一般演題

【国際フォーラム】

〈11月23日〉キーノートレクチャー

（Don Goldmann）／シンポジウム

〈11月24日〉

ポスター発表／キーノートレク

チャー（Keder Mate, Institute

for Healthcare Improvement,

USA）／ワークショップ

参加費：

【10月30日（木）まで】

〈学術集会のみ〉会員1万円

非会員1万2000円

〈国際フォーラムのみ〉

会員1万5000円

非会員1万5000円

〈学術集会＋国際フォーラム〉

会員・非会員とも2万2000円

現場所長が学術集会長に
第4回日本在宅看護学会
学術集会

11月15日／東京

参加者募集

日時：11月15日（土）
10時～17時10分
※特別セミナー
17時20分～18時20分

会場：東邦大学看護学部（東京都大田区）

テーマ：未来を拓く在宅看護
プログラム：大会長講演「風を捉えて、地域に羽ばたく在宅看護」

阿部智子（訪問看護ステーションけせら）、高砂裕子（南区医師会訪問看護ステーション）、座長：尾崎章子（東邦大学）／教育講演「地域包括ケアにおける在宅看護の役割」／アクションリサーチから」吉田千文（聖路加国際大学）／座長：川村佐和子（聖隷クリストファー大学）／シンポジウム

①「在宅看護実習はどうあるべきか」清水準（首都大学東京）、乙坂佳代（神奈川県訪問看護ステーション連絡協議会）、田代亞矢乃（訪問看護ステーショングリーン）、座長：柏木聖代（横浜国立大学）、椎名美恵子（訪問看護ステーションみけ）／シンポジウム②「覚悟を決めた訪問看護士たち」塚田桂子（マザー湘南訪問看護そよかぜ）、原田典子（原田訪問看護センター）、ミチミチヤ

レイス生いき、澤田絵美（訪問看護ステーションKANOC）、座長：山田雅子（聖路加国際大学）、土田孝行（訪問看護ステーションかえで）／一般演題発表（口演・示説）／セミナー「研究倫理セミナー」訪問看護における在宅患者訪問看護管理指導料に関する危険因子の評価（仮）／日本褥瘡学会、株式会社スパーナース／特別セミナー「訪問看護の現場に活かす、特定行為の研修について」島田陽子（厚生労働省）

参加費：～10月10日）会員7000円、非会員8000円、大学院生を除く学生3000円、お弁当1000円
（当日）会員8000円、非会員9000円、大学院生を除く学生3000円
（特別セミナー）会員2000円、非会員2500円
申込方法：参加費の振込をもって申込。詳細はホームページにて申込期限：10月10日（金）

④第4回日本在宅看護学会学術集會事務局
〒113-0033
東京都文京区本郷2-4-1
倉田ビル201
FAX 03-5840-6871
✉ 4zaitaku@mail.jp
http://www.zaitakukango.com/shukai_4th/top.html

【当日受付】

＜学術集會のみ＞
会員1万2000円
非会員1万4000円
大学院生5000円
学生2000円
＜国際フォーラムのみ＞
会員2万円
非会員2万円
大学院生5000円
学生2000円

＜学術集會＋国際フォーラム＞
会員・非会員とも2万5000円
大学院生7000円
学生4000円
申込方法：ホームページより
運営準備室
（日本コンベンションサービス内）
〒100-0013
東京都千代田区霞が関1-4-2
大同生命霞が関ビル18F
☎ 03-3508-1214
FAX 03-3508-1302
✉ jsqsh9@convention.co.jp
http://www2.convention.co.jp/jsqsh9/

地域包括ケア

第10回在宅医療推進
フォーラム

新しい地域社会の創造に
向けて

11月／愛知

参加者募集

日時：11月23日（日・祝）
10時～17時20分
会場：名古屋大学豊田講堂（愛知

県名古屋市）

プログラム：「全国11ブロックフォーラム報告会（北海道、東北、北関東、東京、南関東、甲信越、東海北陸、近畿、中国、四国、九州）」新田國夫（全国在宅療養支援診療所連絡会会長）、和田忠志（いらはら診療所在宅医療部長）、中野一司（ナカノ会理事）／基調講演「地域包括ケアと在宅医療・介護連携について」原勝則（厚生労働審議官）／シンポジウム「在宅医療・介護連携に先駆的に取り組む市町村の紹介」亀井利克（名張市長）、秋山浩保（柏市長）／討論会「市町村とかがりつけ医・在宅医療・介護連携のキーポイント」は「佐々木昌弘（厚生労働省医政局地域医療計画課在宅医療推進室室長）、石田光広（稻城市福祉部長）、鈴木邦彦（日本医師会常任理事）、佐藤徹（日本歯科医師会常務理事）、太田秀樹（全国在宅療養支援診療所連絡会事務局長）、齋藤訓子（日本看護協会常任理事）、森昌平（日本薬剤師会副会長）、鷺見よしみ（日本介護支援専門員協会会長）、（コメント）辻哲夫（東京大学 高齢社会総合研究機構特任教授）

参加費：無料
定員：1000名（先着順）
申込方法：ホームページより
✉ 勇美記念財団事務局
（磯崎、中山）
〒102-0083
東京都千代田区麹町3-5-1

看護ケア学
第34回日本看護科学学会
学術集会

11月／愛知

参加者募集

日時：11月29日（土・30日（日）

会場：名古屋国際会議場（愛知県名古屋市中区）

テーマ：看護ケア学の構築をめざす——研究成果を臨床へ

プログラム：会長講演「看護ケア学構築へ向けての展望」鎌倉やよい（愛知県立大学）／特別講演①「看護ケアを科学する方法論の構築——褥瘡ケアの体系化をめざして」真田弘美（東京大学）／②「行動の原理からみる看護環境のアレンジ」坂上真之（慶應義塾大学）／教育講演①「ケアの効果を測定するシングルケース研究法」井上雅彦（鳥取大学）／②「脳卒中患者の背面開放座位ケアプログラム

——開発・還元・定着のプロセス、そして課題」大久保暢子（聖路加国際大学）／シンポジウム①「実践の課題を研究へ——看護ケアプログラムの開発」森山美知子（広島大学）、飛田伊都子（滋慶医療

全連ビル麹町館

☎ 03-5226-6266

（平日9時30分～17時30分）

FAX 03-5226-6269

✉ umizaidan-forum2014@mbr.nifty.com

http://www.zaitakiyo-yuu

mizaidan.com/forum2014

科学大学院大学、布谷摩耶天
理医療大学)／②「看護ケアプロ
グラムのイノベーションに向けた
方略」戸崎加奈江(愛知県がんセ
ンター中央病院、若本恵子(虎
の門病院)、関根光枝(日本赤十
字社医療センター)・高植幸子(相
山女学園大学)／ワークショップ
／一般演題／交流集会／市民
フォーラム／ナッシング・サイエ
ンス・カフェなど
参加費：会員1万2000円
非会員1万4000円
学生3000円
申込方法：ホームページより
③運営事務局(株式会社コンベン
ションリンクージ内)
〒460-0008
名古屋市中区栄3-32-20
朝日生命矢場町ビル
☎052-262-5070
FAX 052-262-5084
✉jans34@c-linkage.co.jp
http://www.c-linkage.co.jp/
jans34/

研究・研修会助成

勇美記念財団 2014年度後期 「在宅医療助成」公募

応募期限12月12日

応募者
募集

研究テーマ

①一般公募「在宅医療研究への助
成4000万円(件数未定)
②指定公募①「在宅看取り」を
テーマとした市民のつどい」

集中セミナー、喀痰吸引等指導者 日本訪問看護財団研修 11/12月／東京

受講者
募集

1. 2014年度集中セミナー

日時：11月30日(日)
10時～16時(予定)

会場：ベルサール新宿グランドコ
ンファレンスセンター5F(東京
都新宿区)

受講料：会員6000円
非会員1万円

①認定看護師のためのフォロー アップセミナー 在宅ケア研究セミナー

内容：研究テーマの見つけ方、進
め方、発表の方法など

講師：山本則子(東京大学大学院
医学系研究科健康科学・看護学専
攻成人看護学分野教授)

対象：在宅ケアの研究に取り組み
たい認定看護師(21分野)

②訪問看護の倫理 ジレンマと向き合う

内容：事例から実際に倫理コンサ
ルテーションを体験し、現場で求
められる倫理判断と行動を学ぶ

講師：箕岡真子(箕岡医院院長)／
小野幸代(訪問看護ステーション
つばさ管理者)

対象：訪問看護師、訪問介護職員
介護支援専門員、通所系サービス
の看護師、介護職員など

③訪問看護の災害対策

被災地から学ぶ訪問看護の活動

内容：災害時の訪問看護師の役割
／災害に備えた事前対策について
／すぐ使える災害時のマニュアル
作成について／被災地の訪問看
護活動の現状と課題

講師：佐々木大典(あゆみ訪問看
護ステーション管理者)／渡辺芳
江(岡部医院訪問看護ステーション
管理者)／加藤貴之(ライプリー
南相馬訪問看護ステーション管理
者)

対象：訪問看護師、訪問介護職員
介護支援専門員、通所系サービス
の看護師、介護職員など

④持ち上げない、かかえない看護 ノリフトケアの取り組み

内容：日本の福祉機器とレンタル
制度の歩み／持ち上げない、かか
えない移乗介護方法(デモンスト
レーション)／ノリフトケアに
活用できる介護機器の最新情報／
腰痛予防の対策

講師：池田茂(フランスベッド・
メディカルホームケア研究・助成
財団代表理事)／保田淳子(日本
ノリフト協会代表理事)／福田
裕子(まちのナースステーション
八千代所長)

対象：訪問看護師、訪問介護職員
介護支援専門員、通所系サービス
の看護師、介護職員など

⑤療養通所介護セミナー 重症心身障害児・者等の支援に

関する制度と実態を学ぶ

内容：関連制度と報酬の理解／実
践事例の発表と意見交換
講師：厚生労働省障害保健福祉部
障害福祉課担当官／佐々木秀代
(療養ケアサービス結管理者)／英
早苗(在宅療養ネットワーク代表
理事)／岩間慶子(青葉区メディ
カルセンター療養通所介護管理
者)／安藤真知子(在宅ケアセン
ターひなたぼっこ代表理事)

対象：通所系サービスの看護師、
介護職員、訪問看護師、介護支援
専門員など

⑥看護職起業家のためのセミ ナー：小規模訪問看護ステーション の生き残り経営戦略

内容：訪問看護ステーションの動
向について／訪問看護ステーション
の経営／訪問看護ステーション
の経営戦略

講師：山村十吉(株式会社ケアマッ
クス代表取締役)／伊藤信彰(株
式会社ケアマックス常務取締役)
対象：訪問看護ステーションの開
設者・管理者

2. 喀痰吸引・経管栄養セミナー 実地指導者の養成

日時：12月13日(土)
10時～16時30分

会場：ベルサール新宿グランドタ
ワーコンファレンスセンター5F
(東京都新宿区)

目的：喀痰吸引と経管栄養の実地

研修の指導ができる／喀痰吸引等

医療的ケアが必要な利用者のケア
を介護職員と協働し、ケアの質と
安全が確保できる

プログラム：介護職員等による喀
痰吸引等に関する研修制度と安全
管理／医師・看護師・介護職員と
の役割分担／喀痰吸引・経管栄養
の実地研修(含演習)／実地研修
指導者の役割

講師：佐藤美穂子(財団常務理事)、
高橋洋子(財団立おもて参道訪問
看護ステーション所長、訪問看護
認定看護師)

参加費：会員7000円
非会員1万7000円

対象：医療的ケアを行なう介護職
員との連携および指導に携わる訪
問看護等医療従事者

※本研修は、東京都が開催する「介
護職員等によるたんの吸引等実施
のための研修(特定の者対象)」の
指導者養成事業に相当し、受講者
は、東京都の指導者養成事業を修
了したものとみなし、修了証を交
付する。

【以下共通】

申込方法：ホームページより

日本訪問看護財団研修担当

☎03-5778-7005

FAX 03-5778-7009

http://www.jvntf.or.jp/

750万円(25件、1件の上限30万円)
 〔指定公募②〕「在宅看取りを伴う在宅医療推進のための研究会・研修会への助成」1300万円(件数未定)、「地区医師会による在宅医療推進実証研究」1300万円

精神科訪問看護、介護報酬改定 全国訪問看護事業協会 研修

受講者募集

2015年2月3日／
 東京・大阪
 1. 精神科訪問看護基本療養費算定要件研修会

※以下の精神科訪問看護基本療養費算定要件④を満たす研修

【参考】精神科訪問看護基本療養費を算定するための届け出要件

①精神科を標榜する保険医療機関において、精神科病棟または精神科外来に勤務した経験を1年以上有する者

②精神疾患を有する者に対する訪問看護の経験を1年以上有する者

③精神保健福祉センターまたは保健所等における精神保健に関する業務の経験を1年以上有する者

④専門機関等が主催する精神科訪問看護に関する知識・技術の習得を目的とした20時間以上の研修を修了している者

※届け出は事業所単位で各個人を届け出る。研修会の受講猶予期間は、2015年3月31日まで。

(13件、1件の上限100万円)
 〔指定公募③〕「在宅医療推進のための学会等への共催」750万円(件数未定)
 申込方法：ホームページより
 公募期間：10月1日(水)～12月12日(金)消印有効

日時：2015年2月12日(木)

10時～18時

2月13日(金)9時～17時

2月14日(土)9時～16時

会場：東京フォーラムエイト(東京都渋谷区)

プログラム：精神科訪問看護の実際／精神障がい者の理解、精神科疾患における薬物療法／保険・医療サービス提供システムと多職種との連携／精神科訪問看護の理解／事例検討

参加費：会員2万円
 非会員4万円
 定員：約300名

対象：訪問看護ステーション管理者・従事者、精神科訪問看護・精神科看護の従事者

2. 2015年4月の介護報酬改定を完全に理解する！
 ―介護報酬改定研修会―

【東京】

日時：2015年3月18日(水)

12時30分～16時40分

会場：日本医師会館(東京都文京区)

プログラム：2015年4月の介護報酬改定の説明(同時に訪問看護

関 勇美記念財団助成事業担当
 (磯崎)

☎03-5226-6266

http://www.zatkuiryo-yuu

mizaidan.com/

護事業者大会を実施。通常総会は10時50分開会)

参加費：会員5000円

非会員1万5000円

定員：約500名

【大阪】
 日時：2015年3月21日(土)

10時～16時30分

会場：ナッシングアート大阪(大阪府大阪市)

プログラム：2015年4月の介護報酬改定の説明(東京と同じ内容)、地域包括ケア体制とこれからの訪問看護

参加費：会員6000円
 非会員1万7000円
 定員：約300名

【以下東京・大阪共通】
 対象：訪問看護師、訪問看護ステーション事務職

【以下1・2共通】
 申込方法：ホームページの申込書をFAXにて

☎全国訪問看護事業協会事務局
 ☎03-3351-5898
 ☎03-3351-5938
 http://www.zenhokan.or.jp/

看護教育

TBLワークショップ

「TBLを導入するスキルをつける！」

申込期限12月26日(金)／東京

参加者募集

日時：2015年2月14日(土)・15日(日)

会場：聖路加国際大学(東京都中央区)

プログラム：Mini TBLワーク

ショップ―TBLを体験する／周産期科目におけるTBL／多

肢選択問題作成演習Q&A／フ

シリテーションのコツ―事例

にもとづいて／TBLの実際(聖

路加国際大学の実践例、看護実践

をスムーズにするためのTBL、

九州大学の実践例、5・6年生合

同の屋根瓦方式、歯科実習の中

のTBL、高知大学の実践例、

Procbasedの応用課題の実

践)／コンサルテーション

講師：三木洋一郎(九州大学大

学院歯学研究院歯医学教育学、

五十嵐ゆかり、飯田真理子、新

洋子(聖路加国際大学看護学部

ウイメンズヘルス・助産学)

参加費：1万8000円

※教材費・昼食費含む

定員：20名

申込方法：ホームページより

申込期限：12月26日(金)

☎ジェイミンツ

(聖路加国際大学内)

☎j-mints@sjcn.ac.jp

http://unx.nu/bpe6

在宅医療

第17回日本在宅医学会

もりおか大会

事前登録期限
 2015年2月13日／岩手

参加者募集

日時：2015年4月25日(土)・26日(日)

会場：マリオス盛岡地域交流セン

ター、アイーナいわて県民情報交

流センター(ともに岩手県盛岡市)

大会長：木村幸博(医療法人葵会

もりおか往診クリニック院長)

テーマ：「生きたり逝きかた」を

支える在宅医療

申込方法：ホームページより

事前参加登録：2014年11月4

日(月)～2015年2月13日(金)

大会事務局(医療法人葵会もり

おか往診クリニック チームもり

おか)

☎020-00066

岩手県盛岡市上田1丁目3-10

イスタンキャッスル1F

☎019-681-7653

☎019-623-5566

☎nrt@aria.ocn.ne.jp

http://www.mhclinic.jp/zt/